

様式第1号 添付資料1 【助成金交付申請額計算表 内訳書】
省エネ改修【部分改修（省エネ基準）】

工事内容等				実際のエコリフォームに要した費用		モデル工事費単価		数量		モデル工事費			
A 開口部、 躯体等の 断熱化に係る 工事	既存開口部 の断熱改修 【必須:複数個所】	窓	□外窓交換	大	2.8㎡以上		円	200,000	円/箇所		箇所		円
				中	1.6㎡以上 2.8㎡未満		円	160,000	円/箇所		箇所		円
				小	0.2㎡以上 1.6㎡未満		円	136,000	円/箇所		箇所		円
		窓	□内窓設置	大	2.8㎡以上		円	200,000	円/箇所		箇所		円
				中	1.6㎡以上 2.8㎡未満		円	160,000	円/箇所		箇所		円
				小	0.2㎡以上 1.6㎡未満		円	136,000	円/箇所		箇所		円
		窓	□ガラス交換	大	1.4㎡以上		円	88,000	円/枚		枚		円
				中	0.8㎡以上 1.4㎡未満		円	64,000	円/枚		枚		円
				小	0.1㎡以上 0.8㎡未満		円	24,000	円/枚		枚		円
	ドア	□ドア交換 (玄関戸等)	開戸引戸	1.8㎡以上 3.0㎡以上		円	288,000	円/箇所		箇所		円	
			開戸引戸	1.0㎡以上1.8㎡未満 1.0㎡以上3.0㎡未満		円	256,000	円/箇所		箇所		円	
	既存外壁、屋根・ 天井、床の断熱改修 ※ 使用する断熱材の 区分に応じた欄に数量を記載 してください。	□外壁	A-C	0.052~0.035 (W/m・K)		円	168,000	円/m3		m3		円	
			D-F	0.034以下 (W/m・K)		円	252,000	円/m3		m3		円	
		□屋根・天井	A-C	0.052~0.035 (W/m・K)		円	60,000	円/m3		m3		円	
			D-F	0.034以下 (W/m・K)		円	102,000	円/m3		m3		円	
		□床	A-C	0.052~0.035 (W/m・K)		円	210,000	円/m3		m3		円	
D-F			0.034以下 (W/m・K)		円	316,000	円/m3		m3		円		
A 開口部、躯体等の断熱化工事費の合計額				①	円	計				ア	円		
工事内容等				実際のエコリフォームに要した費用		モデル工事費単価		数量		モデル工事費			
B 設備の 効率化等 に係る 工事	B-1. 設備の効率化等 に係る工事 (モデル工事費 あり)	□太陽熱利用システム ※1			円	452,000	円/戸		※1		円		
		□高断熱浴槽 ※1			円	437,000	円/戸		※1		円		
		高効率給湯機 ※2			円	279,000	円/戸		※2			円	
		□電気ヒートポンプ給湯機(エコキュート)											
		□潜熱回収型ガス給湯機(エコジョーズ)											
		□潜熱回収型石油給湯機(エコフィール)											
		□ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機(ハイブリッド給湯機)											
		□節湯水栓			円	63,000	円/台			台		円	
	□節水型トイレ	掃除しやすい機能を有するもの		円	184,000	円/台			台		円		
		上記以外		円	168,000	円/台			台		円		
□空気清浄・換気機能付きエアコン ※1			円	359,000	円/戸		※1			円			
□蓄電池 ※1			円	510,000	円/戸		※1			円			
B-1 省エネ設備でモデル工事費ありの合計額				②	円	計				イ	円		
B-2. 設備の効率化等 に係る工事 (モデル工事費 なし)	□燃料電池システム(エネファーム) ※2			円	※ 複数業者から見積を取得し、低い方の金額を実際の工事費としてください。		※1 太陽熱利用システム、高断熱浴槽、空気清浄機能・換気機能付きエアコン、蓄電池は、1台分までを助成対象とする。 ※2 高効率給湯機、燃料電池システム、コージェネレーション設備のいずれか1台を助成対象とする。 【備考】円/戸:住宅所有者が交付申請する一の住宅における単価						
	□コージェネレーション設備 ※2			円									
	□LED照明			円									
	□太陽光発電設備			円									
B-2 省エネ設備でモデル工事費なしの合計額				③	円								
開口部、躯体等の断熱化の小計(④)		①又はアのうち、いずれか低い額								④	円		
設備の効率化等の小計(⑤)		(②又はイのうち、いずれか低い額) + ③								⑤	円		
省エネ改修工事の合計額(⑥)		④+⑤ (※ただし、⑤が④より大きい場合にあっては、④×2の額とする。)								⑥	円		
世帯による限度額の加算(*)		□なし □あり:限度額15万円加算 [□若者夫婦(いずれかが40歳未満)、□子育て(19歳未満の子と同居)]											
助成金額の算定(⑦)		⑥×助成率40% ※千円未満切捨て								⑦	円		
助成金交付申請額(⑧)		⑦と限度額 □400,000円又は□550,000円(*)のいずれか低い額								⑧	円		